

# 第1章

## 計画の策定にあたって

1. 計画策定の趣旨
2. 計画の性格・役割
3. 計画の期間

# 1

## 計画策定の趣旨

県行政の長期的、総合的な指針を示した最上位計画である「安心・元気・未来創造ビジョン2024～新しいおおいたの共創～」が2024年(令和6年)9月に策定されました。これから、県民と行政が目標を共有し、その実現に向けて連携しながら、10年後のさらにその先を見据えて、進んでいきます。

これまで、土木建築部では「おおいた土木未来プラン2015」に基づき、安心・活力・発展の県土づくりを着実に進めてきましたが、策定後9年が経過し、目標年度である2024年度(令和6年度)を迎えました。

新たに策定された大分県長期総合計画と社会情勢の変化や時代の潮流を踏まえて、これまでの成果の継承と新たなステージへ発展させていく道標として、新たな大分県土木建築部長期計画「おおいた土木未来プラン2024」を策定しました。

# 2

## 計画の性格・役割

この計画は2024年(令和6年)9月に策定された「安心・元気・未来創造ビジョン2024～新しいおおいたの共創～」を補完するとともに、土木建築部が所管する各種計画を推進するに当たっての基本的な考え方を示すものです。

多くの方々が、今後の県土づくりに希望と共感を持てるよう、インフラの整備や維持管理の基本的な考え方や方向性、進め方をできるだけわかりやすく記載しています。

※1 まち・ひと・しごと創生大分県総合戦略

地方に人をつくり人を育て、仕事をつくり仕事を呼び、人と仕事の好循環で地域を活性化する「大分県版地方創生」を集中的・重点的に推進するための計画

※2 大分県地域強靱化計画

事前防災及び減災その他迅速な復旧・復興並びに地域間競争力の向上に資する強靱な地域づくりを推進するための計画

大分県長期総合計画

安心・元気・未来創造ビジョン 2024  
～新しいおおいたの共創～

まち・ひと・しごと創生大分県総合戦略<sup>\*1</sup>

大分県地域強靱化計画<sup>\*2</sup>

大分県土木建築部長期計画  
おおいた土木未来プラン2024

大分県新広域道路交通ビジョン、おおいたの道構想2024

河川整備基本方針・整備計画、川ビジョンおおいた2021

港湾計画、大分県海岸保全基本計画

土砂災害防止法運用方針、火山噴火緊急減災対策砂防計画

都市計画区域マスタープラン、大分都市圏総合都市交通計画

国土利用計画、広域景観保全・形成指針

生活排水処理施設整備構想、生活排水処理事業広域化・共同化計画

住生活基本計画、公営住宅マスタープラン2020

公共施設等総合管理指針、長寿命化計画(18施設)

# 3

## 計画の期間

計画の期間は2025年度(令和7年度)を初年度として、大分県長期総合計画「安心・元気・未来創造ビジョン2024～新しいおおいたの共創～」の目標年度と同じ、2033年度(令和15年度)までの9年間とします。ただし、中間年にあたる2028年度(令和10年度)に見直しを行います。